

【令和7年度】 こども政策部の運営方針に基づく個別事業

事業名	子育て支援センター、子育て支援・世代間交流センター運営事業		
事業概要	子育て支援センター“ぽっぽえん”、子育て支援・世代間交流センター“UPっぷ”で、子育て支援を推進するとともに、“UPっぷ”では子どもや子育て家庭と市民の交流を図ることを目的とする世代間交流事業に取り組みます。		
担当	こども家庭支援グループ	予算額	62,914 千円

事業名	妊婦のための支援給付事業		
事業概要	妊娠期から産後期までの妊婦の経済的負担等を軽減することを目的として「妊婦のための支援給付金」を支給します。		
担当	こども家庭支援グループ	予算額	49,754 千円

事業名	ひとり親世帯等さやりんポイント支給事業		
事業概要	ひとり親世帯や障がい児を養育する世帯等の家計負担を軽減し、子育てを応援するためさやりんポイントを支給します。		
担当	こども家庭支援グループ	予算額	10,718 千円

事業名	家庭支援事業		
事業概要	妊産婦や要支援児童、要保護児童及びその保護者、特定妊婦等を対象に家事支援等を行う「子育て世帯訪問支援事業」や養育に関する支援が必要な家庭に保健師等が訪問し、妊娠出産・育児や育児不安の解消のための専門的な相談支援を行う「養育支援訪問事業」を行います。		
担当	こども家庭支援グループ	予算額	1,376 千円

事業名	ヤングケアラー支援事業		
事業概要	家族の介護その他日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者（ヤングケアラー）の実態を把握するため、こども家庭センターでの相談・支援業務に加え、小学校4年生から中学校3年生までを対象にアンケート調査を実施し、横断的連携体制のもと把握した支援対象者に対し、個々のニーズに応じた必要な支援を行います。		
担当	こども家庭支援グループ	予算額	—

事業名	こども子育て複合施設新設事業		
事業概要	「大阪狭山市立学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針」に基づき、市立幼稚園・こども園を再編・統合し、新たなこども園と地域子育て支援拠点機能を備えた複合施設を令和11年4月に開設するため、DB（デザイン&ビルド）方式で事業を実施する事業者をプロポーザル方式で選定していくに際して必要となる要求水準書の作成や選定（支援）業務を委託し、事業推進に取り組みます。		
担当	こども育成グループ	予算額	12,256千円

事業名	民間保育園等障がい児保育対策事業		
事業概要	市内民間保育所及び認定こども園等における支援や配慮が必要な子どもの受入体制の充実を図るため、支援員の配置に係る補助金を拡充します。		
担当	こども育成グループ	予算額	40,709千円

事業名	保育所・認定こども園等の給食材料費に係る物価高騰支援事業		
事業概要	食材費が高騰する中で、市内民間保育所及び認定こども園等において、栄養バランスや量を維持した給食を実施するため、食材費の高騰分に係る経費について補助金を支給します。		
担当	こども育成グループ	予算額	5,575千円

事業名	幼稚園バス送迎事業		
事業概要	令和7年度の新入園児がなかった東野幼稚園について、交流先の幼稚園や認定こども園への移動手段としてバスの借り上げを行い、在園児の異年齢交流の機会を保障します。		
担当	こども育成グループ	予算額	594千円

事業名	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）		
事業概要	全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずの支援を強化するため、就労要件を問わず時間単位等で利用できる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の令和8年度からの実施に向けた準備を進めます。		
担当	こども育成グループ	予算額	—千円

事業名	放課後児童会アドバイザー設置事業		
事業概要	放課後児童会の円滑な運営を図るため、放課後児童支援員等に子どもの安全管理体制、発達段階や特性に応じた遊びや生活に関することについて、指導・助言を行うアドバイザーを設置します。		
担当	こども育成グループ	予算額	4,280 千円

事業名	放課後児童会空調設備更新事業		
事業概要	放課後児童会を利用する子どもたちにとって安全で快適な生活環境を維持するため、国の交付金を活用して各施設の空調設備の更新を計画的に進めていきます。		
担当	こども育成グループ	予算額	4,945 千円